

2学期終業式 校長の話

令和7年12月24日

みなさん、おはようございます。あと一週間ほどで今年が終了します。

この1年間を振り返り、体育祭や文化祭、部活動の大会など、みなさんが仲間と力を合わせて頑張った姿は、とっても輝いていました。

行事を通して「協力する楽しさ」や「努力した後の達成感」を学んだ人も多かったと思います。

また、いくつかのクラスで授業を見せていただきましたが、生徒が熱心に授業に取り組む姿を見て大変うれしく感じました。

さて、終業式に当たって2つだけお話しします。

一つ目は、交通事故防止、健康管理についてです。明日から14日間の冬休みに入ります。冬休みは楽しい時間ですが、バイクや自転車などによる交通事故やトラブルに巻き込まれないように十分注意してください。

また、最近のニュースを見ても分かるように、インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症についても感染者数は横ばいとの報道もありました。冬休み中は交通事故や感染症にも十分注意し、安全と健康を第一に過ごしてください。

夜遅くの外出やスマートフォンの使い方にも気をつけましょう。学年だよりにも目を通して心と体をいい状態で過ごしてください。

二つ目の話は、自信を持つことについてです。

先日、成績会議を行いました。2学期の成績について、学年主任の先生や担任の先生から報告がありました。その中で、成績優秀者については、各学年ともにたくさんいました。苦手な科目もあったかもしれませんが、本当によく頑張ったと思います。

今日通知表が配られると思いますが、成績優秀者までは届かなかったけれども、ある教科では4や5があったり、考査で平均点よりも高い点数をとったりした生徒はたくさんいると思います。

これまで中学校ではとったことがなかったこの結果、成果を「やればできる」という自信につなげて、さらに高みを目指してください。

次に欠点保有者についてです。残念ですが、特に1、2年生は大変多い人数でした。思うような結果が出なかった生徒は、この一年がどんな年であったか、スマホ依存、アルバイト中心になっていなかったか、怠けによる遅刻や欠席がなかったか。反省をしてください。

高校は義務教育ではありません。授業を真面目に受けること、みずからが教科書を開き、主体的に課題に取り組んでいかなければ、進級や卒業はできません。この冬休み中に宿題などをしっかりとやって、規則正しい生活習慣で冬休みを過ごして、新学期を迎えてください。

最後になりますが、あと約一週間で新しい年が始まります。

勉強でも部活動でも、アルバイトや趣味でも構いません。小さな一歩を積み重ねることで、大きな自信につながります。

偏差値や数字にとらわれず、「昨日の自分より少し成長した今日の自分」を目指してください。そして、一人でも多くの生徒が「やればできること、成長する喜び」を感じる1年間にしてほしいと思います。

それでは皆さん、明るい新年を迎えてほしいと思います。

休み明け、また笑顔でお会いしましょう。

以上で、校長の話を終わります。